

## 2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	FRP 合成構造設計指針小委員会		主 査 名：松本幸大 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼コンクリート合成構造運営委員会)		委員長名：五十田博 (主 査 名：蜷川利彦)
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2026 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>軽量・高強度な新構造材料である繊維強化プラスチック (FRP) 材料を用いた建築合成構造を設計する際に必要な、設計法について検討し、構造設計者等が FRP 材を用いた構造物の設計が可能となるような刊行物「繊維強化プラスチック (FRP) 合成構造設計指針 (案)」を執筆・出版し、講習会を通して公表することを目的とする。</p> <p>FRP 材を用いた設計例などの参考資料の充実を図るとともに、設計関係者への発信を行う。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：松本幸大 (豊橋技術科学大学) 幹事：米丸啓介 (清水建設) 委員：有山伸之 (大成建設), 岡崎智仁 (竹中工務店), 緒方誠二郎 (鹿島建設), 金久保利之 (筑波大学), 小宮巖 (福井ファイバーテック), 蔡高創 (福岡大学), 高橋治 (東京理科大学), 立石寧俊 (清水建設), 西田賢二 (モリマーマテックス), 萩尾浩也 (大林組), 福元敏之 (鹿島建設), 松井孝洋 (東レ), 持田泰秀 (立命館大学),		
設置 WG (WG 名：目的)			
2022 年度予算	10,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 建築構造への適用を視野に入れた設計標準化の方針・設計法を「繊維強化プラスチック (FRP) 合成構造設計指針 (案)」として執筆・修正を進めているが、進捗は当初の計画より遅れている。 2. 最新の FRP 材料の建築への適用に関して、成形・ロボット技術を有効利用できる用途の可能性や、特殊な建築物の用途での応用事例、また、建築用途で必要とされる耐久性に関する情報共有を行った。
委員会活動の問題点・課題	1. 繊維強化プラスチック材料に興味を持つ研究者・実務者を増やすことによる研究の活性化を行うことも望まれる。